

会計名			(仮称) 夢と学びの科学体験館整備事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	中央児童館		
款	項	目					担当係	中央児童館		
3	2	4								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	中央児童館を(仮称)夢と学びの科学体験館として改修整備するとともに、プラネタリウム投射機器を更新し、最新の魅力的な施設として整備する。	主たる内容	○科学体験や科学遊びが楽しめる施設に整備する。 ○光学式とデジタル式を兼ね備えた最新型のハイブリッド式プラネタリウムを導入する。 ○ドームスクリーンを張り替え、座席を更新する。						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	対象者を限定せず	事業期間	平成25年度 ~ 平成26年度					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B D O 実績 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		_____		_____		・科学体験館整備工事実施設計 ・プラネタリウム更新工事着工(2カ年の継続工事)		・科学体験館整備工事完了 ・プラネタリウム更新工事完了		
成果 (できたこと)		科学体験館整備に向け実施設計を行うと共に、プラネタリウム更新工事の契約を締結した。								
課題 (できなかったこと)		リニューアルオープンに向け、科学実験や工作などのコンテンツ開発など、具体的な運用方法を確立する必要がある。								
指標名称(単位)			実績値			目標値				
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度			
活動指標	科学体験館整備事業進捗状況(%)		—	—	10.0	100.0	—			
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位:千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳			
	事業費①		0	0	77,720	513,000	合計	77,720,000円		
	財源	特定財源	0	0	0	346,200	委託料	17,220,000円		
		一般財源	0	0	77,720	166,800	工事請負費	60,500,000円		
	職員人件費②		0	0	6,312	8,061				
	総事業費(①+②)		0	0	84,032	521,061				
	建設事業	全体事業費(単位:千円)		755,900		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		77,720								
27年度以降の事業費見込		165,180								

会計名			(仮称) 夢と学びの科学体験館整備事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	中央児童館
款	項	目		担当係	中央児童館
3	2	4			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法的業務</li> <li>・ 市民ニーズ、社会需要</li> <li>・ 市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	旧来の児童館施設から、普段学校では体験できない科学をテーマとした実験やショーなどのコンテンツと最新型のプラネタリウムを備えた科学体験館への刷新により、施設の魅力を増幅し、利用年齢層のターゲットを広げる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コストの節減、費用対効果</li> <li>・ 執行体制の効率性</li> <li>・ 手段の最適性 など</li> </ul>		高い	プラネタリウム更新の業者選定にプロポーザル方式を採用し、導入機器、ソフトウェア及び映像コンテンツまでのワンパッケージの提案を受け、より高水準かつ施設の実情に即した提案を採用した。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>・ 総合計画との整合性 など</li> </ul>		普通	市の科学体験活動の拠点として、ものづくり産業を基盤とする市の未来を支える子どもたちを中心に、科学への関心を高めるとともに、科学にまつわる郷土の偉人に関する展示物による郷土の歴史文化に対する市民意識の醸成を目指し、総合計画における将来都市像の実現に寄与する。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施策への貢献度</li> <li>・ 目標達成度</li> <li>・ 市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	「ものづくりのまち」として市の魅力を内外にアピールし、科学体験を通して未来を担う子どもたちの夢と学びの心を育む。
	今後の方向性			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
平成27年度のリニューアルオープンに向け、各種整備工事及びソフト面の整備を行っていく。					

会計名			子ども会助成事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	中央児童館	
款	項	目					担当係	中央児童館	
3	2	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもの居場所づくり						
	目的	刈谷市子ども会育成連絡協議会に所属する地域の子ども会を補助することで、より活発な活動を促進するとともに、児童の健全育成を図る。	主たる内容	市内の単位子ども会に子ども会活動費を補助する。					
	位置づけ	関連計画		刈谷市次世代育成支援行動計画					
		根拠法令		児童福祉法					
		対象者	子ども会	事業期間	昭和36年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		子ども会活動費（単位子ども会あたり13,000円、会員数50人を超える子ども会には13,000円に120円×超えた人数を加算した額）を補助することにより、子どもたちの健全な育成の機会として多くの子ども会行事の開催を支援した。		子ども会活動費（単位子ども会あたり13,000円、会員数50人を超える子ども会には13,000円に120円×超えた人数を加算した額）を補助することにより、子どもたちの健全な育成の機会として多くの子ども会行事の開催を支援した。		子ども会活動費（単位子ども会あたり13,000円、会員数50人を超える子ども会には13,000円に120円×超えた人数を加算した額）を補助することにより、子どもたちの健全な育成の機会として多くの子ども会行事の開催を支援した。		子ども会活動費（単位子ども会あたり13,500円、会員数50人を超える子ども会には13,500円に130円×超えた人数を加算した額）を補助することにより、子どもたちの健全な育成の機会として多くの子ども会行事の開催を支援する。	
成果 (できたこと)		市内の単位子ども会に活動費補助金を交付し、地域の子どもの健全育成を支援することができた。							
課題 (できなかったこと)		子ども会会員数の減少及び単位子ども会の解散がみられるため、会員数の維持、増加を図る必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		単位子ども会数（団体）		116	109	108	109	109	
成果指標		子ども会会員数（人）		5,170	4,690	4,492	4,650	4,650	
他市との比較検証		安城市：126団体、8,465人 高浜市：12団体、541人 知立市：32団体、1,932人 碧南市：27団体、3,367人 (平成25年3月31日現在)							
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		1,584	1,495	1,457	1,748	合計 1,456,520 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び 交付金 1,456,520 円		
		一般財源	1,584	1,495	1,457	1,748			
	職員人件費 ②		3,589	3,891	4,208	3,298			
	総事業費 (①+②)		5,173	5,386	5,665	5,046			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			中央児童館管理事業				担当部	次世代育成部			
一般会計							担当課	中央児童館			
款	項	目					担当係	中央児童館			
3	2	4									
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	次世代育成・子育て支援								
		施策の内容	子どもの居場所づくり								
	目的	中央児童館の適切かつ効率的な運営を図るため、施設の維持管理を行う。				主たる内容	中央児童館の施設機能を維持するため、各種点検や清掃、保守管理、警備委託等を実施する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画								
			根拠法令	児童福祉法							
			対象者	児童・保護者			事業期間	昭和56年度～			
			実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画			
		中央児童館の施設全般の維持管理を適切に行った。		中央児童館の施設全般の維持管理を適切に行った。		中央児童館の施設全般の維持管理を適切に行った。		中央児童館閉館中、工事着手前期間及び竣工後新規開館までの期間中の施設維持管理を適切に行う。			
成果 (できたこと)		中央児童館の施設を維持管理することにより、利用者に児童厚生施設として適切なサービスを提供することができた。									
課題 (できなかったこと)		(仮称)夢と学びの科学体験館の竣工に伴う平成27年度以降の業務内容及び館内区画の変更に対応する管理体制の確立。									
指標名称(単位)				実績値			目標値				
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度			
活動指標		中央児童館開館日数(日)			307	308	308	—	307		
成果指標		中央児童館利用者数(人)			87,925	85,090	91,888	—	92,000		
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位:千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳			
	事業費①		12,251	11,690	11,861	4,843	合計	11,861,268円			
	財源	特定財源	255	251	243	190	需用費	4,858,236円			
		一般財源	11,996	11,439	11,618	4,653	役務費	219,957円			
	職員人件費②		7,178	4,598	3,156	1,099	委託料	5,286,397円			
	総事業費(①+②)		19,429	16,288	15,017	5,942	使用料及び賃借料	1,496,678円			
	建設事業	全体事業費(単位:千円)		0		25年度特定財源名称					
		25年度迄の累積事業費		0		行政財産目的外使用料 電話料実費徴収金					
27年度以降の事業費見込		0									

会計名			一ツ木児童館管理運営事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	中央児童館	
款	項	目					担当係	中央児童館	
3	2	4							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもの居場所づくり						
	目的	一ツ木児童館を適切に管理・運営をすることにより、健全な遊びを通して児童の健康を増進し、情操を豊かにする。		主たる内容	一ツ木児童館の指定管理者として刈谷市社会福祉協議会を指定し、地域児童館の管理・運営を行う。 開設場所 一ツ木福祉センター内				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画						
		根拠法令	児童福祉法、児童館ガイドライン						
		対象者	児童・保護者	事業期間	平成10年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成する。	
成果 (できたこと)		指定管理者として刈谷市社会福祉協議会を指定し、一ツ木児童館の管理運営を行うことにより、健全な遊びを通して子どもたちの健康を増進し、情操を豊かにすることができた。							
課題 (できなかったこと)		平成25年度に引き続き、新しい行事を展開し魅力的な児童館の運営に努めること。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		一ツ木児童館開館日数(日)		309	307	308	308	309	
成果指標		一ツ木児童館利用者数(児童クラブを除く)(人)		11,022	15,585	16,046	16,600	17,000	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位:千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳	
	事業費①		4,309	8,036	8,018	8,375	合計	8,018,000円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	8,018,000円	
		一般財源	4,309	8,036	8,018	8,375			
	職員人件費②		2,512	1,768	2,104	733			
	総事業費(①+②)		6,821	9,804	10,122	9,108			
	建設事業	全体事業費(単位:千円)		0		25年度特定財源名称			
		25年度迄の累積事業費		0					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			なののはな児童館管理運営事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	中央児童館	
款	項	目					担当係	中央児童館	
3	2	4							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもの居場所づくり						
	目的	地域の児童館として、なののはな児童館を適切に管理・運営することにより、健全な遊びを通して児童の健康を増進し、情操を豊かにする。	主たる内容	なののはな児童館の指定管理管理者として市川商事株式会社を指定し、地域児童館の適切な管理運営を行う。 開設場所 老人デイサービスセンターなののはな2階					
	位置づけ	関連計画		刈谷市次世代育成支援行動計画					
		根拠法令		児童福祉法、児童館ガイドライン					
		対象者	児童・保護者	事業期間	平成23年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成する。	
成果 (できたこと)		指定管理者として市川商事㈱を指定し、なののはな児童館の管理運営を行うことにより、健全な遊びを通して子どもたちの健康を増進し、情操を豊かにした。							
課題 (できなかったこと)		平成25年度に引き続き、新しい行事を展開し魅力的な児童館の運営に努めること。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標		なののはな児童館開館日数(日)			309	307	308	308	309
成果指標		なののはな児童館利用者数(人)			7,154	8,593	8,513	9,000	10,000
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳	
	事業費①		5,147	4,043	4,054	4,050	合計	4,054,000円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	4,054,000円	
		一般財源	5,147	4,043	4,054	4,050			
	職員人件費②		2,512	1,768	2,104	733			
	総事業費(①+②)		7,659	5,811	6,158	4,783			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
		25年度迄の累積事業費		0					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			プラネタリウム管理運営事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	中央児童館		
款	項	目					担当係	中央児童館		
3	2	4								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	プラネタリウムの保守管理業務及び番組制作を行い、一般投映・学習投映を実施することにより、子どもたちの星や宇宙への関心を高める。	主たる内容	プラネタリウムの性能を維持するため定期的に保守管理を行う。 番組の制作については、刈谷市教育研究会のプラネタリウム教材開発委員会に委託して、一般投映番組と学習投映番組を制作して投映する。						
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
		根拠法令								
		対象者	対象者を限定せず	事業期間	昭和56年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BD 実績 O ハ 実 施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		一般投映（季節の投映） 学習投映（幼稚園、保育園年長・小学4年生・中学1年生） 一般投映番組の制作 学習投映番組の一部改訂		一般投映（季節の投映） 学習投映（幼稚園、保育園年長・小学4年生・中学1年生） 一般投映番組の制作 学習投映番組の一部改訂		一般投映（季節の投映） 学習投映（幼稚園、保育園年長・小学4年生・中学1年生） 一般投映番組の制作 学習投映番組の一部改訂		プラネタリウム機器更新のため投映計画なし		
成果 (できたこと)		一般投映を通して、市民の星や宇宙への関心を高めることができた。 学習投映を通して、児童・生徒の星や宇宙についての理解を深めるとともに関心を高めることができた。								
課題 (できなかったこと)		プラネタリウム機器更新後の番組制作や投映方法について具体的な方策を立てる必要がある。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度			
活動 指標		プラネタリウム投映回数（回）		386	379	372	—	800		
成果 指標		プラネタリウム入場者数（人）		30,973	30,629	31,955	—	52,000		
他市との 比較検証		愛知県内11施設中、2番目に古いプラネタリウム機器である。 入場者数 豊田60,300人 安城17,239人(平成24年度)								
C 事業 コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		10,171	8,987	8,715	282	合計 8,715,250 円			
	財 源	特定財源	594	596	611	0	需用費 378,000 円			
		一般財源	9,577	8,391	8,104	282	委託料 3,475,750 円			
	職員人件費 ②		9,332	7,428	7,715	3,664	使用料及び賃借料 4,861,500 円			
	総事業費 (①+②)		19,503	16,415	16,430	3,946				
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0		プラネタリウム使用料						
27年度以降の事業費見込		0								

会計名			はばたき子どもまつり事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	中央児童館		
款	項	目					担当係	中央児童館		
3	2	4								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	子ども同士や親子間での交流の機会を作りふれあいを深めるため、はばたき子どもまつりを開催し、健全な遊びを通して、児童の健康を増進し、また情操を豊かにする。				主たる内容	中央児童館の全館を使って、人形劇・ふれあい動物広場・プラバンキーホルダー・ペンシルバルーン・似顔絵・プラネタリウム無料投影等を行う。また、12月には「はばたきクリスマス会」を開催し、演劇・ゲームを行う。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
			根拠法令	児童福祉法						
		対象者	児童・保護者			事業期間	平成2年度 ~ 平成25年度			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		はばたき子どもまつり及びはばたきクリスマス会を実施し、児童の健全育成の場を提供することができた。		はばたき子どもまつり及びはばたきクリスマス会を実施し、児童の健全育成の場を提供することができた。 台風接近による警報が発令されたため、午後の行事は中止した。		はばたき子どもまつり及びはばたきクリスマス会を実施し、児童の健全育成の場を提供することができた。		_____		
成果 (できたこと)		中央児童館の施設全体を利用して行事を実施できるように、催し物の配置・時間の検討と新たな催し物の追加を行った。								
課題 (できなかったこと)		平成26年度は中央児童館閉館のためはばたき子どもまつりとしての事業は一旦終了となる。科学体験館としてのリニューアルオープン後は、これに代替するようなイベントを企画検討する必要がある。								
指標名称(単位)			実績値			目標値				
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度			
成果 指標	来館者数(人)		3,508	1,173	3,083	—	—			
指標										
他市との 比較検証	海賊船アドベンチャーや移動動物園など、他市ではあまり見られない規模の催しを行っている。									
C 事業コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳			
	事業費 ①		753	663	771	0	合計 770,562 円			
	財 源	特定財源	0	0	0	0	報償費	99,000 円		
		一般財源	753	663	771	0	需用費	69,912 円		
	職員人件費 ②		2,871	3,891	2,455	0	委託料	601,650 円		
	総事業費(①+②)		3,624	4,554	3,226	0				
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0								
27年度以降の事業費見込		0								



会計名			施設整備事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	中央児童館	
款	項	目					担当係	中央児童館	
3	2	4							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもの居場所づくり						
	目的	なのはな児童館を安全に管理・運営していくために必要な施設整備をする。			主たる内容	なのはな児童館に緊急通報装置を設置する。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者				事業期間	平成25年度 ~ 平成25年度		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
						・緊急警報装置設置工事			
成果 (できたこと)		緊急警報装置を設置し、利用者の安全を確保した。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動 指標		工事進捗率(%)			—	—	100	—	—
指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	140	0	合計	139,650 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	139,650 円	
		一般財源	0	0	140	0			
	職員人件費 ②		0	0	351	0			
	総事業費(①+②)		0	0	491	0			
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
		25年度迄の累積事業費		0					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			施設管理事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	中央児童館		
款	項	目					担当係	中央児童館		
3	2	5								
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	交通児童遊園を安全かつ効率的に管理運営することにより、屋外型児童厚生施設として子どもたちに健全な遊びの場を提供し、その健康を増進し、情操を豊かにする。			主たる内容	交通児童遊園の指定管理者として都市施設管理協会を指定し、施設の適正な管理運営を実施する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
			根拠法令	児童福祉法						
		対象者	児童・保護者			事業期間	昭和50年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 実績 実施V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営した。		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営した。		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営した。		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営する。		
成果 (できたこと)		児童に健全な遊び場を提供しその健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を、安全で効率的に管理運営することができた。								
課題 (できなかったこと)		利用料金が安く本格的な遊具が揃っているというマスコミの情報提供により、施設の受入能力以上に人が集中し混雑することがあった。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		交通児童遊園開園日数(日)			288	299	297	297	297	
成果指標		交通児童遊園乗物利用状況(人)			1,296,525	1,337,330	1,336,363	1,340,000	1,350,000	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳		
	事業費①		77,879	85,882	89,052	102,652	合計	89,052,174円		
	財源	特定財源	62,166	64,159	63,878	68,729	役務費	27,940円		
		一般財源	15,713	21,723	25,174	33,923	委託料	89,024,234円		
	職員人件費②		1,436	1,415	701	1,099				
	総事業費(①+②)		79,315	87,297	89,753	103,751				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0		交通児童遊園遊具使用料 行政財産目的外使用料						
27年度以降の事業費見込		0								

会計名		施設整備事業				担当部	次世代育成部		
一般会計						担当課	中央児童館		
款	項					目	担当係	中央児童館	
3	2	5							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもの居場所づくり						
	目的	交通児童遊園は近隣市の中でも人気が高い施設であり利用者数も多いため、施設の消耗や劣化も早い。多くの利用者が常に安全かつ快適に楽しむことができるように施設を整備する。			主たる内容	交通児童遊園利用者の安全性・利便性の向上を図るため、必要に応じて老朽化した施設を整備・更新する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画						
			根拠法令	児童福祉法					
		対象者	児童・保護者		事業期間	昭和50年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		交通児童遊園フェンスの取替工事、人工芝すべり台の人工芝張替工事、ドルフィンパラダイス塗装工事を実施した。		薬師川沿いのフェンス取替工事、人工芝すべり台(東エリア)の人工芝張替工事、案内看板の整備を実施した。		SL機関車階段付近の転落防止フェンス設置工事、ゴーカートコース補修工事、便所汚水管の修繕を実施した。		気中開閉器高圧地絡継電器付取替工事、キッズコースター転落防止工事、ミニ新幹線排水工事、操作室内空調設置工事、エレベーター改修工事を実施する。	
成果 (できたこと)		交通児童遊園の施設を必要に応じて整備・改修を進め、利用者の安全性・利便性の向上を図ることにより、利用者を増やすことができた。							
課題 (できなかったこと)		利用者の安全性・利便性を継続的に確保していくため、計画的に施設の修繕整備を進めていく必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標	交通児童遊園工事箇所数(箇所)		3	3	3	5	5		
成果指標	交通児童遊園乗物利用者数(人)		1,296,525	1,337,330	1,336,363	1,340,000	1,350,000		
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位:千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳		
	事業費①		4,512	3,087	5,000	5,506	合計	5,000,100円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	5,000,100円	
		一般財源	4,512	3,087	5,000	5,506			
	職員人件費②		359	1,415	1,403	1,099			
	総事業費(①+②)		4,871	4,502	6,403	6,605			
	建設事業	全体事業費(単位:千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							